

県への報告様式(市関係分)

様式第 1 号 (概況速報)

佐久市

概 況 速 報			
災 害 の 名 称		災害発生日時	
報 告 の 時 限		発受信時刻	
発 信 者	()	受 信 者	()

被害の種別	被 害 状 況	
	被害地域または場所	災 害 の 状 況
人的・住家関係		
農 業 関 係		
林 業 関 係		
公共土木施設 関係		
鉄道 通信 電力 水道	施設関係	
そ の 他		
応急対策等の 活動状況、消 防職員・消防 団員の出動状 況等		

様式第2号（人的及び住家の被害）

佐久市

人的及び住家の被害状況報告（発生・中間・確定）											
災 害 の 名 称			災 害 発 生 の 日 時								
災 害 発 生 の 場 所											
災 害 報 告 の 時 限			年 月 日 時現在			発 信 機 関 及 び 発 信 担 当 者					
人的被害	死 者				人		災害の概況				
	行 方 不 明 者				人						
	負傷者	重 傷				人					
		軽 傷				人					
		小 計				人					
	計				人		災害発生の原因				
住家の被害	全 壊 ・ 全 焼 又 は 流 失	棟		棟		世 帯				世帯	
		世 帯		世帯							
		人 員		人							
	半 壊 又 は 焼 半 半	棟		棟		世 帯				世帯	
		世 帯		世帯							
		人 員		人							
	一 部 破 損	棟		棟		世 帯				世帯	
		世 帯		世帯							
		人 員		人							
	床 上 浸 水	棟		棟		世 帯				世帯	
		世 帯		世帯							
		人 員		人							
	床 下 浸 水	棟		棟		世 帯	世帯				
		世 帯		世帯							
		人 員		人							
	非住家の被害(全・半壊)				棟		災害対策本部	名 称			
								設 置		月 日 時 分	
								廃 止		月 日 時 分	
						その他	消 防 職 員 出 動 延 人 員		人		
							消 防 団 員 出 勤 延 人 員		人		

- 注) 1 「人的被害」欄の「負傷者・重傷」とは、一月以上の治療を要する見込みのものとし、「軽傷」とは、一月未満で治療できる見込みのものとする。なお、その区分が不明な場合は『調査中』と記載し、負傷者の合計数を「小計」に記載すること。
- 2 「住家の被害」欄の「一部破損」とは、住家の損壊程度が半壊に達しない程度のものとする。
- 3 「住家の被害」欄の「床上浸水」とは、住家の床より上に浸水したもの及び全壊、半壊には該当しないが、土砂竹木のたい積により一時的に居住することができないものとする。
- 4 「住家の被害」欄の「床下浸水」とは、住家が床上浸水に達しない程度のものとする。
- 5 「住家の被害」欄の「棟」とは、一つの独立した建物をいう。なお、主屋に付着している風呂場、便所等は主屋に含めて1棟とするが、二つ以上の棟が渡り廊下で接続している場合には2棟とすること。
- 6 「住家の被害」欄の各被害欄中、棟、世帯、人員欄のいずれかに記載がある場合で、記載された欄以外が不明な場合は『調査中』と記載すること。
- 7 「災害対策本部」欄には、災害対策基本法（昭和36年法律第228号）第23条の規定により設置した災害対策本部について記載すること。

様式第2-1号 (避難勧告・指示等避難状況報告)

佐久市

災 害 の 名 称				災 害 発 生 日 時		月	日	時
報 告 の 時 限		月 日 時現在		発 信 時 刻		月	日	時
発 信 者								
避 難 勧 告 ・ 指 示 の 状 況				避 難 場 所 等 の 状 況				
勧 告 、 指 示 の 別	地 区 名	世 帯 数	人 員	避 難 場 所 名	設 置 地 区 名	入 所 世 帯 数	入 所 人 員	
合計				合計				

様式第3号（社会福祉施設被害）（職業訓練施設被害）

佐久市

〔 中間 〕 〔 確定 〕 社会福祉施設被害状況報告 (職業訓練施設被害状況報告)													
災害の名称						災害発生日時	年 月 日 時						
災害発生場所													
報告の時限	月 日 時現在					発受信時刻	日 時 分						
発信者	()					受信者	()						
施設の種類	施設名	被害											
		全壊		流失		半壊		一部破損		床上浸水		床下浸水	
		棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)
計													
被害額計		(千円)											

様式第 5 号（農業関係被害）

佐久市

災 害 名		発 生 日 時	月 日 時 分～ 日 時 分	発 信 日 時	月 日 時 分
		発 信 機 関 (発 信 者)		受 信 機 関 (受 信 者)	

区分 項目	作 物 名	被害率30%未満		被害率30%以上		合 計			主な被害地区及び被害農作物の種類等
		面 積	減 収 量	面 積	減 収 量	面 積	減 収 量	被害金額	
生 産 物 被 害	水 稲								
	麦・雑穀・豆類								
	果 樹								
	野 菜								
	花 き								
	特 用 作 物								
	桑								
	そ の 他								
	小 計								
	樹 体 被 害	果 樹							
		その他()							
		小 計							
	計								

区分 項目	施 設 名	園 芸 関 係			そ の 他			合 計		
		件 数	面 積 (㎡)	被害金額	件 数	面 積 (㎡)	被害金額	件 数	面 積 (㎡)	被害金額
施 設 関 係	建 物									
	温室(ガラス張)									
	プラスチックハウス									
	構 築 物									
	計									

区分 項目	種 類 名	被 害 量	被 害 金 額	主な被害地区名	主 な 被 害 品 目 名
そ の 他	家 畜				
	畜 産 物				
	水産物(寒天含む)				
	加工品貯蔵品等				
	蚕 繭				
	計				
被害農業者(家)数		戸	特別被害農業者(家)数	戸	

様式第6号（林業関係被害）

佐久市

林 業 関 係 被 害 状 況 報 告（速報・中間・確定）																
災 害 の 名 称						災 害 発 生 日 時		年 月 日 時								
災 害 発 生 場 所																
報 告 の 時 限						発 受 信 時 刻		日 時 分								
発 信 者		()				受 信 者		()								
治 山 関 係	種 別	新生崩壊地又は新生地すべり地被害状況				拡大崩壊地又は拡大地すべり地被害状況				治山施設被害状況				降 雨 量		
		か 所 数	渓 流 (km)	山 腹 (ha)	被 害 額 (千円)	か 所 数	渓 流 (km)	山 腹 (ha)	被 害 額 (千円)	か 所 数	数 量 (m) (ha)	被 害 額 (千円)	施 行 年 度	月／日	mm	
	崩 壊															
	地すべり															
	被 害 額 計		千円				被 害 か 所 数		か所							
林 業 用 施 設	区分		路 線 数		か 所 数		延 長 m		被 害 額 (千円)		備 考					
	項目															
	林 道 施 設															
内 橋 梁																
苗 木	樹 種	施 業 量				被 害 量				備 考						
		面積 (ha)	本 数 (千本)			面積 (ha)	本 数 (千本)					被害率 B/A %	被 害 金 額 (千円)			
	1 年 生		2 年 生	3 年 生	計 (A)		1 年 生	2 年 生	3 年 生	計 (B)						
						()	()	()	()	()	()	()				
合計						()	()	()	()	()	()	()				
苗 畑 施 設	項目		か所数	被 害 量	被 害 金 額	復旧の 種 類	数 量	単 価	金 額	備 考						
	被害の内容															
			()	()	()	()	()	()	()							
造 林 地	森 林 計画名	被 害 面 積				要復旧面積		要 復 旧 経 費						備 考		
		人 工 林			天 然 林 面 積	計	人 工 林	天 然 林	計	改 植			その他		経 費 計	
	樹種 別	令級 別	面積	面積						面積	面積	面積	単価	経費		面積
				ha	ha	ha	ha	ha	ha	円	千円	ha	円	千円	千円	
	合 計															

種 別			事 業 主 体	数 量	単 位	被 害 額	備 考	
林 産 関 係 被 害	木 材	立 木			m ³			
		素 材			m ³			
		製 材			m ³			
	薪 炭	薪 炭 原 木			m ³			
		木 炭			kg			
		薪			層積m ³			
	特 林 産 殊 物	し い た け			kg			
		竹 材			束			
		わ さ び			kg			
	そ の 他							
	小 計				千円			
	木 材	木 材 倉 庫				棟		
		木材加工施設	建 物			棟		
			機 械			点		
		貯 木 場				坪		
		綱 場						
		流 送 路				km		
		集 運 材 施 設						
	木 炭	木 炭 倉 庫				棟		
		炭 窯				基		
		木炭加工施設	建 物			棟		
			炭 窯			基		
		簡易搬送施設						
	特 殊 林 産 物	特 殊 林 産 倉 庫				棟		
		わさび育成施設				坪		
		しいたけ育成施設				坪		
		しいたけほだ木				本		
		特殊林産物加工施設	建 物			棟		
			機 械			点		
		小 計				千円		
	計				千円			
被 害 金 額 合 計					千円			

注：1 苗木及び苗畑施設のうち（ ）内には、30%以上の被害を（ ）内書すること。

2 非共同利用施設については、（ ）外書とすること。

様式第 7 号 (土木関係被害)
(表 7 の 1)

災 害 総 括 表

佐久市 (単位：千円)

区 分	前 回 ま で の 報 告 分						今 回 報 告 分			年 間 の 合 計	
	自 月 日 至 月 日	異常気象名	自 月 日 至 月 日	異常気象名	自 月 日 至 月 日	異常気象名	自 月 日 至 月 日	異常気象名	額	金	額
	箇所数	金	箇所数	金	箇所数	金	箇所数	金	箇所数	金	箇所数
工 河 川											
事 道 路											
区 橋 梁											
分 計											

被害報告額調(佐久市工事)

(金額単位：千円)

信

(注) 本表は、次の場合に用いるものとする。

- 1 建設事務所から土木部各課に報告する場合。
- 2 土木部各課から河川課に報告する場合。
- 3 河川課から危機管理・消防防災課に報告する場合。

(表7の6)

雪崩災害報告										
(佐久市)				第 報 (月 日 時現在)						
ふ り が な 場 所				ふ り が な 区 名						
発 生 日 時	月 日 時			雪崩危険箇所点検番号						
気 象 状 況	雪崩発生時の天候		晴・曇・雨・雪・みぞれ							
	雪崩発生時の積雪深		cm	観 測 所 名		観測所との距離		観測所との標高差		
	雪崩発生時の気温		℃							
	雪崩発生時の降雪深		cm							
保 全 対 象	人 家 公共的建物 公共的施設			斜面の向き		北・北東・東・南東・南・南西・西・北西				
斜 面 の 高 さ				概況平面図			縦断面図			
植 生 の 状 況										
雪 崩 の 状 況	拡大等の見込み									
	雪 崩 の 種 別		表層・全層							
	高 さ									
	幅									
	雪 崩 雪 量									
	発生区の傾斜度									
	走 路 の 長 さ									
被 害 の 状 況	死者・負傷者等		有・無	死者 名		行方不明者 名		負傷者 名		
	住 宅 被 害		有・無	全壊 戸		半壊 戸		一部破損 戸		
	公共的建物被害		有・無							
	その他の建物被害		有・無							
	そ の 他 の 概 況									
応急対策及び 警戒避難状況	応 急 対 策									
	避 難 状 況									
	地域防災計画記載									
適用法令等の 施 行 状 況	法 令 等		有 無	法 令 等		有 無				
	急 傾 斜 地 崩 壊 危 険 区 域			急傾斜地崩壊危険実態調査箇所 箇所番号						
	建築基準法による災害危険区域			宅 地 造 成 工 事 規 制 区 域						
	地すべり防止区域（農・林・農）			都市計画法に基づく開発許可制度の適用区域						
	砂 防 指 定 地			旧住宅地造成事業に関する法律の適用区域						
	保 安 林			宅 地 基 準 条 例 の 適 用 区 域						
	災害対策基本法防災計画区域			そ の 他						
備 考										
受 信 者			送信者氏名				受信者氏名			

様式第8号（都市施設被害）

（表8の1）

佐久市

都市施設被害状況報告〔中間確定〕											
災害の名称				災害発生日時		月		日		時	
災害発生場所											
報告の时限		日		時現在		発受信時刻		日		時 分	
発信者		()		受信者		()					
種別	区分		か所数	被害面積又は延長等		被害金額 (千円)		復旧金額 (千円)		摘要	
都市施設災害	街 路										
	都 市 公 園										
	都 市 排 水 路										
	公下水 共道	排 水 施 設									
		ポンプ場施設									
		処 理 施 設									
	区整 画備	街 路									
		公 園 緑 地									
		水 路									
	防 空 壕 ・ そ の 他										
堆 積 土 砂											
合 計											
建物災害及び損害面積	区 分	住家(戸)	非住家(戸)	計(戸)	区 分	面積(ha)		摘 要			
	全 壊				市街地被害面積						
	半 壊				その他被害面積						
	流 失				計						
	床 上 浸 水				全市街地面積						
	床 下 浸 水										
状況	発 火	月 日 時 分		鎮 火	月 日 時 分		被災か所				
	風 向		風 速	最 大	m/sec	平 均	m/sec	湿 度	%		
建物焼失面積及び積	区 分	住家(戸)	非住家(戸)	計(戸)	区 分	面積(ha)		摘 要			
	全 壊				全市街地						
	半 壊				被災面積						
	計										
備考	1 土地区画整理事業を施行する必要がある（ある・ない・不明）										
	2 都市計画との関連（ ）										

様式第9号（水道施設被害）

佐久市

水道施設被害状況報告〔中間確定〕				
災害の名称		災害発生日時	月	日 時
災害発生場所				
報告の时限	月 日 時 現在	発受信時刻	日	時 分
発信者	()	受信者	()	
水道の名称		給水区域及び 現在給水人口	(戸	人)
被害給水区域及び被害給水人口	(戸 人)			
災害の状況		被害金額	千円	
応急措置及び給水現状				
	給水応援	消毒機械及び薬品応援	復旧資材労務応援	技術応援
緊急 応 援 の 要 否	給水車 両／日 m ³ 分	乾式注入能力 g／h 機		
	ろ水器 両／日 m ³ 分	湿式 g／h 機		
	自衛隊給水班要請／ 日 m ³ 日間	簡易滅菌機 g／h 機		
	水道から応急給水／ 日 m ³ 分	液体塩素 kg入 本		
	日間	高度 さらし粉 普通 500 g 本		
	必要なし	必要なし		

様式第10号（廃棄物処理施設被害）

佐久市

廃棄物処理施設〔ごみ・し尿・ 下水道終末処理〕被害状況報告〔中間 確定〕			
災 害 の 名 称		災害発生日時	年 月 日 時
災害発生場所			
報 告 の 時 限	月 日 時現在	発 受 信 時 刻	日 時 分
発 信 者	()	受 信 者	()
被 害 施 設 名			
被害の区域および処理 人 口			
被 害 の 状 況			
被 害 額	千円	千円	千円
応 急 措 置 の 現 況			
災 害 救 助 の 有 無			
そ の 他 必 要 な 事 項			

様式第11号 (感染症関係)

佐久市

[illegible]

様式第12号（医療施設被害）

佐久市

医 療 施 設 被 害 状 況 報 告 (中間 確定)											
災 害 の 名 称				災害発生日時		年 月 日 時					
報 告 の 時 限		月 日 時現在		発 受 信 時 刻		日 時 分					
発 信 者		()		受 信 者		()					
区 分	施 設 名	経営主体	所 在 地	被 害 の 程 度						被 害 額	復旧に要 する経費
				全 壊	流出	半 壊	浸 水	その他			
(病院)				棟	棟	棟	棟	棟	千円	千円	
(診療所)											
合 計											

注：1 各施設ごとの詳細な被害状況は別葉にして添付すること。

2 被害施設がへき地出張診療所の場合は、経営主体欄にその旨を記載すること。

様式第13号（商工関係被害）

佐久市

商 工 関 係 被 害 状 況 報 告 [中 間 確 定]										
災 害 の 名 称			災害発生日時		年 月 日 時					
災 害 発 生 場 所										
報 告 の 時 限			月 日 時現在		発 受 信 時 刻		日 時 分			
発 信 者			()		受 信 者		()			
被害区分				業種区分		鉱工業	商 業	サービ ス 業	その他	計
組 合、 団 体 以 外 の 事 業 所	建 物 の 被 害 (ア)	全 壊	棟 数 (棟)							
			損害額 (千円)							
		半 壊	棟 数 (棟)							
			損害額 (千円)							
		そ の 他 害	棟 数 (棟)							
			損害額 (千円)							
	土 地 の 被 害 (イ)		損害額 (千円)							
	(ア)(イ)以外の有形固定資産の被害		損害額 (千円)							
	製 品 ・ 仕 掛 品 ・ 原 材 料 の 損 害		損害額 (千円)							
	事業協同組合・商工組合・協業組合の被害			件 数 (件)						
損害額 (千円)										
商 工 会 議 所 ・ 商 工 会 の 被 害			件 数 (件)							
			損害額 (千円)							
小 計			損害額 (千円)							
除雪、排水等の災害対策に要した経費 (千円)										
その他災害の発生により生じた損害額 (千円)										
損 害 額 総 計 (千円)										
被 害 件 数 (事業 (務) 所数)										

注：1 事業協同組合、商工組合、協業組合の被害とは、中小企業団体の組織に関する法律第3条第1項の規定による中小企業団体についての物的被害とする。

2 その他災害の発生により生じた損害額とは季節的商品の出荷遅延による価格の減少額等をいう。

3 住宅と営業に供している建物とが同一建物である場合は、営業用建物部分についての被害を記入するものとする。ただし、被害態様が住宅部分と営業用建物部分とに区分することが困難な場合は、かっこ外書きにする。

4 業種区分中の「その他」には指定公共機関及び指定地方公共機関に係る被害を除くものとする。

5 大企業に関する被害については、内訳（大企業分としてまとめ）を別紙に記載する。

様式第14号（観光施設被害）

佐久市

観 光 施 設 被 害 状 況 報 告 (中 間 確 定)											
災 害 の 名 称					災害発生日時		年 月 日 時				
災 害 発 生 場 所											
報 告 の 時 限		月 日 時現在			発 受 信 時 刻		日 時 分				
発 信 者		()			受 信 者		()				
1 土木施設（遊歩道・つり橋等）											
区 分		県 工 事		市 工 事		そ の 他		計			
		か 所	被 害 額	か 所	被 害 額	か 所	被 害 額	か 所	被 害 額		
道 路			千円		千円		千円		千円		
橋 梁											
計											
2 一般観光地建物等											
区 分		県 有 施 設		市 施 設		国 民 宿 舎 ・ 旅 館 等		そ の 他 施 設		計	
		件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額
建 物 そ の 他	全 壊		千円		千円		千円		千円		千円
	半 壊										
	そ の 他										
	計										

佐久市

教育関係施設被害状況報告〔中間確定〕										報告者			
災害の名称		災害発生年月日	年 月 日		災害発生場所								
施設の種別		報告の時限	年 月 日 時 現在		発信者		受信者						
発受信日時	災害発生日時	施設の名称	建 物						工 作 物 被害金額	土 地 被害金額	設 備 被害金額	被 害 額 合 計	被害状況
			要 新 築				要補修	計					
			全 壊		半 壊		大破以下金額	被害金額					
			面積	金額	面積	金額							
日 :	日 :		m ²	千円	m ²	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	

注：1 本表は、すべての教育施設の被害について使用するものであること。

2 公立小中学校施設の被害の場合で、本年を含む前6年以内に市町村合併があった市町村は、施設の名称欄を二段書とし、学校名の下へ学校所在地の旧市町村名を（ ）書で記入すること。

3 文化財は、国、県の指定分についてのみ記入すること。

4 本表は、市町村、施設の管理者及び設置者が関係機関に報告する場合に用いる。

様式第17号（市有財産被害）

佐久市

市 有 財 産 被 害 状 況 報 告			
災 害 の 名 称		災害発生日時	年 月 日 時
報 告 の 時 限	月 日 時現在	発 受 信 時 刻	日 時 分
発 信 者	()	受 信 者	()

この報告内容には、他の報告系統によるものはすべて含まれない。

建 物 被 害	施設の別	発 生 数 (計)	全 壊 (流失)	半 壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	被 害 額	備 考
		棟	棟	棟	棟	棟	棟	千円	
	小 計								
公 共 土 木 施 設 被 害 (市単災のみ)	種 別	発 生 数	被 害 状 況				被 害 額	備 考	
	河 川	か所					千円		
	道 路								
	橋 梁								
	小 計								
そ の 他	種 別	発 生 数	被 害 状 況				被 害 額	備 考	
		か所					千円		
	計	—	—						

注：本表は、市から地方事務所に、及び地方事務所から県危機管理・消防防災課に報告する場合に用いる。

様式第19号

第 1 号様式 (火災)

第 報

		報 告 日 時		年 月 日 時 分				
		都 道 府 県						
		市 町 村 (消防本部名)						
消防庁受信者氏名		報 告 者 名						
※ 爆発を除く。								
火 災 種 別	1 建物 2 林野 3 車両 4 船舶 5 航空機 6 その他							
出 火 場 所								
出 火 日 時 (覚知日時)	月 日 時 分 (月 日 時 分)		(鎮圧日時) 鎮 火 日 時	(月 日 時 分) 月 日 時 分				
火元の業態・ 用 途			事 業 所 名 (代表者氏名)					
出 火 箇 所			出 火 原 因					
死 傷 者	死者 (性別・年齢) 人 負傷者 重症 人 中等症 人 軽 症 人		死者の生じた 理 由					
焼 損 程 度	<table border="1"> <tr> <td>焼損棟数</td> <td>全 焼 棟 半 焼 棟 部分焼 ぼ や 棟</td> <td>計 棟</td> </tr> </table>		焼損棟数	全 焼 棟 半 焼 棟 部分焼 ぼ や 棟	計 棟	焼 損 面 積	建物焼損床面積 m ² 建物焼損表面積 m ² 林野焼損面積 a	
焼損棟数	全 焼 棟 半 焼 棟 部分焼 ぼ や 棟	計 棟						
り 災 世 帯 数			気 象 状 況					
消防活動状況	消防本部 (署) 台 人 消 防 団 台 人 そ の 他 人							
救 急 ・ 救 助 活 動 状 況								
災害対策本部 等の設置状況								
その他参考事項								

(注) 第一報については、原則として、覚知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)

様式第19号の2

第2号様式（特定の事故）

事故名	1 石油コンビナート等特別防災区 域内の事故 2 危険物等に係る事故 3 原子力災害 4 その他特定の事故	第 報	
		報 告 日 時	年 月 日 時 分
		都 道 府 県	
		市 町 村 (消防本部名)	
消防庁受信者氏名		報 告 者 名	

事 故 種 別	1 火災 2 爆発 3 漏えい 4 その他 ()				
発 生 場 所					
事 業 所 名	特 別 防 災 区 域	〔レイアウト第一種、第一種、第二種、その他〕			
発 生 日 時 (覚知日時)	月 日 時 分 (月 日 時 分)	発 見 日 時	月 日 時 分		
		鎮 火 日 時 (処理完了)	月 日 時 分		
消防覚知方法	気 象 状 況				
施 設 の 区 分	1.危険物 2.指定可燃物 3.高圧ガス 4.可燃性ガス 5.毒劇物 6.R I 等 7.その他 ()	物質名			
施 設 の 区 分	1. 危険物施設 2. 高危混在施設 3. 高圧ガス施設 4. その他 ()				
出 火 箇 所	出 火 原 因				
施 設 の 概 要	危険物施設の区分				
事 故 の 概 要					
死 傷 者	死者 (性別・年齢) 人	負傷者等 人 (人) 重 症 人 (人) 中等症 人 (人) 軽 症 人 (人)			
消 防 防 災 活 動 状 況 及 救 急 ・ 救 助 活 動 状 況	警戒区域の設定 月 日 時 分 使用停止命令 月 日 時 分	出 場 機 関	出 場 人 員	出場資機材	
		事業所	自衛防災組織	人	
			共同防災組織	人	
			そ の 他	人	
		消 防 本 部 (署)	台 人		
		消 防 団	台 人		
		海 上 保 安 庁	人		
		自 衛 隊	人		
そ の 他	人				
災害対策本部等の設置状況					
その他参考事項					

(注) 第一報については、原則として、覚知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)

様式第21号（被害状況総合）

佐久市

被害状況総括（中間確定				月	日	時現在）
災害の名称：				災害対策本部		
発生日時：				の設置状況		
発生地域：				災害救助法の適用		
被害総括				自衛隊の出動状況		
人的被害 死者、行方不明、計＝ 人 重傷者、軽傷者、計＝ 人				(概要)		
被害総額 うち国直轄・公共機関分 (10億) (百万) 千円(、千円) (※印の計)						
被害者の別				被害者の別		
住家等の被害	棟数	計(棟)		発生数	被害額(千円)	
		全壊(棟)				
		半壊(棟)				
		一部破損(棟)				
		床上浸水(棟)				
		床下浸水(棟)				
	非住家の全・半壊(棟)					
	世帯員	計	世帯			
			人			
		全壊	世帯			
			人			
		半壊	世帯			
			人			
		一部破損	世帯			
人						
床上浸水	世帯					
農業関係被害	計	世帯				
		人				
		床上浸水	世帯			
	農作物	水陸稲(ha)				
		(ha)				
		施設(件)	▽			
		畜産物等()				
農用地(ha)						
	農業用施設(カ所)					
	林業関係被害	計(カ所)				
治山(カ所)						
林道(カ所)						
その他						
※国直轄分(治・林・他)		※				
公共土木施設関係被害	計(カ所)					
	河川(カ所)					
	砂防(カ所)					
	道路(カ所)					
	橋りょう(カ所)					
	※国直轄分(河・道・橋)	※				
	その他の被害	右欄の計(千円)				
うち建物(▽印の計)						
都市施設被害	計(カ所)	発生数	被害額(千円)			
	水道施設被害	計(施設)				
		被害給水人口(人)				
	廃棄物処理施設被害	計(施設)				
	医療施設被害	計(施設)				
		うち建物被害(棟)	▽			
	商工関係被害	計(件)				
		うち建物被害	鉱工業(棟)	▽		
			商業(棟)	▽		
			その他(棟)	▽		
		うち製品・原材料等				
	うち間接被害					
観光施設被害	計(カ所)					
	うち建物被害(カ所)	▽				
教育関係被害	計()					
	うち建物被害(棟)	▽				
県有財産被害	計()					
	うち建物被害(棟)	▽				
市有財産被害	計()					
	うち建物被害(棟)	▽				
	うち土木小災害(カ所)					
社会福祉施設被害	計(施設)					
	うち建物被害(棟)	▽				
国保診療施設被害	計(施設)					
	うち建物被害(棟)	▽				
公益事業関係被害	計	※				
	鉄道	不通カ所				
		被害件数				
	通信	不通回線				
	電力	被害カ所(停電地区)				
	ガス	被害カ所				
その他						

災害救助法様式

災害救助法様式 1

県様式第 2 号（人的及び住家の被害）を参照

災害救助法様式 2 地区別被害状況調

災害名																						地方事務所名		佐久地方事務所			
市町村名		佐久市																				調査時刻		年 月 日 時 分			
																						報告時刻		年 月 日 時 分			
区分 地区名	人的被害					住家の被害															滅失 世帯数 世帯	備考					
	死亡	行方 不明	重傷	軽傷	計	全壊（焼）流失			半壊（焼）			一部破損			床上浸水			床下浸水					地区全体				
						棟	世帯	人員	棟	世帯	人員	棟	世帯	人員	棟	世帯	人員	棟	世帯	人員			棟	世帯	人員	棟	世帯
岩村田																											
小田井																											
平根																											
中佐都																											
高瀬																											
野沢																											
桜井																											
岸野																											
前山																											
大沢																											
中込																											
平賀																											
内山																											
三井																											
志賀																											
全市																											

(注) 1 本様式は、災害救助法様式 1（人的及び住家の被害状況報告（確定））を提出するときに添付すること。
2 滅失世帯数＝（全壊・全焼・流失）世帯数×1＋（半壊・半焼）世帯数×1／2＋床上浸水世帯数×1／3

No. /

7 災害救助法様式 3

- (注) 1 本様式は、災害救助法様式1 人的及び住家の被害状況報告(確定)を提出するときに添付すること。
- 2 「人的被害」欄は、該当者数を記入すること。
- 3 「住家の被害」欄は、該当するものに○印をつけること。
- 4 「世帯区分」欄は、該当するものに○印をつけること。
- 5 「市町村民税課税区分」欄は、該当するものに○印をつけること。
- 6 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式 4 救助の種目別物資受払状況

市町村名：佐久市 No. /

[illegible]

- (注) 1 「救助の種目別」欄は、次のように区分して、記入すること。
- ①避難所用、②炊き出しその他による食品給与用、③給水用機械器具・燃料及び浄水用薬品・資材、④被服・寝具等、⑤医薬品・衛生材料、⑥被災者救出用機械器具・燃料、⑦燃料及び消耗品

- 2 各救助の種目別最終行に受高、払高、残高の合計を明らかにすること。
なお、物資等において、都道府県よりの受入分及び市町村調達分がある場合には、それぞれの別に、受高、払高、残高の合計を明らかにすること。
- 3 救護班による場合には、救護班ごとに、救護業務従事期間中における品目ごとに使用状況を記入すること。

災害救助法様式 5 避難所設置及び収容状況

市町村名：佐久市 No. /

避難所の名称	種別	開設期間	実人員	延人員	物品使用状況			実支出額	備考
					品名	単価	数量		
		月 日～月 日	人	人		円		円	
小 合 計	既存建物	か 所	人	人				円	
	屋外仮設	か 所							
	天 幕	か 所							

- (注) 1 「種別」欄は、既存建物、野外仮設、天幕の別に記入すること。

2 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品名、単価、数量を記入すること。
- 3 他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。ただし、該当者が多く、記入不可能の場合は、佐久市災害対策本部報告様式 6（収容避難者名簿）にこれを整理して添付し、その旨を記すこと。

4 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式 6 応急仮設住宅台帳

市町村名：佐久市 No. /

応急仮設 住宅番号	世帯主氏名	家族人員	所在地	構造区分	面積 (㎡)	敷地区分	着工月日	竣工月日	入居月日	実支出額	備考
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
小 計 合 計	世帯									円	

- (注) 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に附した番号を記入すること。

2 「家族人員」欄は、入居時における世帯主を含めての人員を記入すること。

3 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建設したところの住所を記入すること。

4 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。
- 5 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有無償の別をも明らかにすること。

6 「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。

7 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

8 応急仮設住宅設置箇所を明らかにした簡単な図面を添付すること。

災害救助法様式 7 炊き出し給与状況

市町村名：佐久市 No. /

炊き出し場の 名 称		月 日			月 日			月 日			月 日			実支出額	備 考	
		朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜			
	内容													円		
	単価															
	数量															
	内容													円		
	単価															
	数量															
	内容													円		
	単価															
	数量															
	内容													円		
	単価															
	数量															
	内容													円		
	単価															
	数量															
	内容													円		
	単価															
	数量															
小計 合計	箇所	内容												円		
		単価														
		数量														

(注) 1 「備考」欄には、給食内容の詳細等を記入すること。 2 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式 8 飲料水の供給簿

市町村名：佐久市 No. /

[illegible]

(注) 1 給水用機械器具は借上費の有償、無償の別を問わず作成するものとし、有償による場合にのみ「金額」欄に額を記入すること。

2 「修理の概要」欄には、修理の原因及び主な修理箇所を記入すること。

3 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式 9 物資の給与状況

市町村名：佐久市 No. /

[illegible]

災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違なし。

(注) 1 「住家被害程度区分」欄に、全壊（焼）、流失、半壊（焼）、床上浸水の別を記入すること。

2 「給与月日」欄に、その世帯に対して最後に給与された物資の給与月日を記入すること。

3 「物資給与の品名」欄に、品名、単価、数量を記入すること。

4 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

年 月 日

給与責任者 氏名

災害救助法様式 10 医療救護班活動状況

医療救護班名： 医療救護班 班長：医師 氏名 (印) No. /

月 日	市町村名	患 者 数	措 置 の 概 要	死体検案数	修繕費	備 考
	佐 久 市	人		体	円	
計		人		体	円	

(注) 「備考」欄に班の構成、活動期間を記入すること

災害救助法様式11 病院・診療所の医療実施状況

市町村名：佐久市 No. /

診療機関名		患者住所	患者氏名	診療期間	傷病名	診療区分		診療報酬点数		金額	備考
						入院日数	通院日数	入院	通院		
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
				月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
小計	機関		人			日	日	点	点	円	
合計											

(注) 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式12 助産台帳

市町村名：佐久市 No. /

分べん者住所・氏名		分べん日時	助産機関名	分べん期間	金額 円	備考
小計	人				円	
合計						

(注) 1 「分べん期間」欄には、「〇月〇日～〇月〇日」と記入すること。

2 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

年 月 日	救 出 員 人 員	救 出 用 機 械 器 具								実支出額	備 考		
		名 称	借 上 費			修 繕 費			燃 料 費				
			数量	所有者（管理者） 住 所 ・ 氏 名	金 額	修理月日	修繕費	修 繕 の 概 要					
年 月 日	人				円	月 日	円		円	円			
小 計 合 計	人				円		円		円	円			

(注) 1 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。

2 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合にのみ、その借上費を「金額」欄に記入すること。

3 「修繕の概要」には、修繕の原因及び主な修繕箇所を記入すること。

4 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式14 住宅応急修理記録簿

市町村名：佐久市 No. /

世帯主 住所・氏名		修 理 箇 所 概 要	修理に要した期間	実支出額	摘 要
				円	
小 計	世帯			円	
合 計					

(注) 1 「修理に要した期間」欄には、「〇月〇日～〇月〇日」と記入すること。
2 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

貸付を受けた者		保証人			事業計画概要	貸与期間	貸与金額	備考
住所	氏名	住所	氏名	職業				
							円	
小計	世帯						円	

(注) 1 「貸与期間」欄は「〇年〇月〇日まで〇年〇月間」を記入すること。 3 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。
2 「備考」欄は、償還状況等のてん末を明らかにしておくこと。

学 校 名		学 年	児 童 (生徒) 氏 名	親 権 者 氏 名	給 与 月 日	給 与 品 の 内 訳														実 支 出 額	備 考	
						教 科 書									学 用 品							
						教科									品名							
						単価									単価							
					月 日															円		
					月 日															円		
					月 日															円		
					月 日															円		
					月 日															円		
					月 日															円		
					月 日															円		
					月 日															円		
					月 日															円		
小計	小学校 校	人				数量								数量						円		
合計	中学校 校	人				数量								数量						円		

学用品を上記のとおり給与したことに相違なし。

年 月 日

給与責任者（学校長） 氏名

(注) 1 「給与月日」欄は、その児童（生徒）に対して最後に給与した月日を記入すること。
2 「給与品の内訳」欄には、教科又は品名、単価、数量を記入すること。
3 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式17 埋葬台帳

市町村名：佐久市 No. /

死 亡 者 年 月 日	埋 葬 日 年 月 日	死 亡 者		遺 族 住 所 ・ 氏 名	埋 葬 を 行 っ た 者		埋 葬 費				備 考
		氏 名	年 齢		死亡者との関係	住 所 ・ 氏 名	棺（附属品を含む。）	埋葬又は火葬料	骨 箱	計	
年 月 日	年 月 日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	
年 月 日	年 月 日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	
年 月 日	年 月 日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	
年 月 日	年 月 日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	
年 月 日	年 月 日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	
年 月 日	年 月 日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	
小 合 計		人					円	円	円	円	
							(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	(現物給与) 有 ・ 無	(支給額) 円	

(注) 1 「埋葬費」欄には、現物給与の有無、埋葬又は火葬費の支給額等も各々記入すること。
2 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式18 死体処理台帳

市町村名:佐久市 No. /

処 理 年 月 日	死 体 発 見 日 時	死体発見場所	死亡者氏名	遺 族		洗 浄 等 の 処 理				死 体 の 一 時 保 存 料	検 案 料	実 支 出 額	備 考
				住所・氏名	死亡者との関係	品 名	単 価	数 量	金 額				
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
小 計			人						円	円	円	円	
合 計													

(注) 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

住 家 被 害 程 度 区 分	世帯主住所・氏名	除去に要した 期 間	実支出額 円	除去を要すべき 状 態 の 概 要	備 考
小 計	半 壊 世帯 半 焼 世帯 床上浸水 世帯		円		
合 計					

- (注) 1 「住家被害程度区分」欄には、半壊、半焼、床上浸水の別を記すこと。
 2 「除去を要した期間」欄には、「〇月〇日～〇月〇日」と記入すること。
 3 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式20 輸送記録簿

市町村名：佐久市 No. /

輸送月日	目的	輸送区間 (距離)	借上等		修繕						燃料費	実支出額	備考
			使用車輛等		金額	故障車輛等		修繕月日	修繕費	故障の概要			
			種類	台数		名称番号	所有者 住所・氏名						
月 日					円			月 日	円		円	円	
小計 合計				台	円				円		円	円	

(注) 1 「目的」欄は主たる目的（又は救助の種類名）を記入すること。
2 都道府県又は市町村の車輛等による場合は「備考」欄に車輛番号を記入すること。
3 借上車輛等による場合は有償無償を問わず記入すること。

4 借上等の「金額」欄には、運送費又は車輛等の借上費を記入すること。
5 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。
6 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

市様式 1－1 地区別被害状況調（ / ）

			災害名					調査者	部 班			調 査 時 刻	年 月 日 時 分（中 間） 現在（確 定）					
区 分			市計	地 区 名														
人 的 被 害	死 者		人															
	行 方 不 明 者		人															
	負傷者	重 傷	人															
		軽 傷	人															
計			人															
住 家 被 害	全 壊	棟																
		世 帯																
		人																
	全 焼	棟																
		世 帯																
		人																
	流 失	棟																
		世 帯																
		人																
	① 小 計	棟																
		世 帯																
	半 壊	棟																
世 帯																		
人																		
棟																		
		世 帯																
		人																
② 小 計	棟																	
	世 帯																	
			人															

市の内部様式

	一 部 損 壊	棟 世 帯 人																
	③ 床上浸水	棟 世 帯 人																
	床 下 浸 水	棟 世 帯 人																
	罹 災 世 帯 ①+②+③	世 帯 人																
	滅 失 世 帯	世 帯																
	塀 倒 壊	箇 所																

調査担当班：総務部税務班
滅失世帯＝①＋②× 1／ 2 ＋③× 1／ 3

市様式 1－2 地区別被害状況調（ / ）

				災害名					調査者	部			班	調査	年 月 日 時 分（中 間）				
									氏名				時刻	現在（確 定）					
区 分				市 計	地 区 名														
非 住 家 被 害	① 文 教 施 設	全 壊	棟																
		半 壊	棟																
		破 損	棟																
		計	棟																
	② そ の 他 の 公 共 建 物	全 壊	棟																
		半 壊	棟																
		破 損	棟																
		計	棟																
	③ 医 療 施 設	全 壊	棟																
		半 壊	棟																
		破 損	棟																
		計	棟																
	④ 危 険 物 施 設	全 壊	棟																
		半 壊	棟																
		破 損	棟																
		計	棟																
	⑤ そ の 他	全 壊	棟																
		半 壊	棟																
		破 損	棟																
		計	棟																

調査担当班：①教育部学校教育班、②関係各班、③保健福祉部保健班、④消防部消防班、⑤関係各班

市様式 1－3 地区別被害状況調（ / ）

				災害名					調査者	部				班	調査時刻	年 月 日 時 分（中間） 現在（確定）				
区 分				市 計	地 区 名															
① 農 林 業 被 害 Ⅰ	田	流失・埋没	ha																	
		冠 水	ha																	
	畑	流失・埋没	ha																	
		冠 水	ha																	
	農産被害																			
	林産被害																			
② 農 林 業 被 害 Ⅱ	ため池	決 壊	箇所																	
		溢 水 氾 濫	箇所																	
	用水路	決 壊	箇所																	
		頭 首 工 決 壊	箇所																	
③ 土 木 構 造 物 被 害	橋梁	流 失	橋																	
		破 損	橋																	
	道路	閉塞・流失	箇所																	
		破 損	箇所																	
	溝	溢 水	箇所																	
	河川	決 壊	箇所																	
溢 水 氾 濫		箇所																		
砂	防 基																			

④土砂災害	崖くずれ	箇所																
	山くずれ	箇所																
	地すべり	箇所																
	土石流	溪流																
ライフライン被害	⑤断水	戸																
	⑥停電	戸																
	⑦ガス供給停止	戸																
	⑧電話不通	回線																
	⑨鉄道不通	箇所																
⑩火災発生	建物	件																
	危険物	件																
	その他	件																

調査担当班：①経済部農林班、②経済部耕地班、③建設部土木班、（農道関係）経済部耕地班、④建設部土木班、⑤民生部生活環境班、⑥～⑨総務部庶務班、⑩消防部消防班

市様式 2 世帯別被害調査表

[illegible]

(注) 「住家被害欄」のうち、床上浸水欄には床上浸水深 (cm) を記入し、その他の欄は該当するものに○印をつけること。

市様式 3 関係被害調査表

			災害名				調査者	部	班	調査時刻	年 月 日 時 分 (中間)	No.	／
番号	地区名	災 害 発 生 の 日 時	災 害 発 生 場 所 (路線名、河川名 等及びその地籍)	災 害 状 況			被 害 金 額 (千円)	復 旧 方 法	復 旧 区 分	復 旧 状 況 (復旧完了・見込日時 及び復旧進捗率等)			
				所 管	被 害 の 内 容 (詳細に記述)	諸元 (面積、 延長、数量)							
		月 日 時 分								国 県 市			
		月 日 時 分								国 県 市			
		月 日 時 分								国 県 市			
		月 日 時 分								国 県 市			
		月 日 時 分								国 県 市			

(注 1) 表題に次の区分を記入して、記載すること。
①道路、②河川・砂防、③崖くずれ・塀倒壊、④農業用施設、⑤農地、⑥農作物、⑦治山・林業施設、⑧林地、⑨林産物、⑩上水道施設、⑪文教施設、⑫その他市有施設、⑬医療施設、⑭商工業・観光施設

(注 2) 〔調査担当班〕
①・②建設部土木班、③建設部土木班及び建築班、④・⑤経済部耕地班、⑥～⑨経済部農林班、⑩民生部生活環境班、⑪教育部学校教育班、⑫総務部財政班、⑬保健福祉部保健班、⑭経済部商工班及び観光班

(注 3) 時刻の表示は、24時制とすること。

市様式 4 災害対策活動実施状況報告

[illegible]

(注1) 日時を追って適時記入し、状況に応じて整理すること。(ただし、時刻表示は、24時制とする。)

(注2) 「実施状況欄」には、作業及び被災者に対する措置の内容、活動場所、活動期間、進捗率、延出動人員、延使用資機(器)材、応援の状況等を具体的に記入すること。

(注3) 「今後の対策欄」には、作業及び措置の内容、活動場所、活動期間、必要となる延人員、必要となる資機(器)材、応援を必要とする数量を記入すること。

市様式5 避難場所及び収容避難場所の開設状況等の報告

[illegible]

(注1) 日を追って作成すること。(ただし、時刻表示は、24 時制とする。)

(注2) 「避難場所(収容避難所)の状況」欄には、周囲の災害危険性、施設の被害及び応急復旧状況、避難者の状況、衛生状況、物資の供給状況等を具体的に記入すること。

(注3) 「必要な措置」欄には、二次避難、医療救護、消毒、食糧・物資の供給、応急復旧等の必要な措置について、具体的に記入すること。

市様式 6 収容避難者名簿

		災害名			最終帰宅者	月 日 () 時 分		No.	/
避難所名						作成者	部 班		
開設日 月 日 () 時 分				閉設日 月 日 () 時 分			氏名		
番号	避難期間 上段：避難日時 下段：出所日時	氏名（フリガナ）	生年月日	性別	現住所(居所) 行政区	離散家族名※1 (続柄)	備考※2 ・連絡先 ・要配慮事項等	事後消息※3	
	月 日 時		M/T/S/H/R	男・女					
	月 日 時								
	月 日 時		M/T/S/H/R	男・女					
	月 日 時								
	月 日 時		M/T/S/H/R	男・女					
	月 日 時								
	月 日 時		M/T/S/H/R	男・女					
	月 日 時								
	月 日 時		M/T/S/H/R	男・女					
	月 日 時								
	月 日 時		M/T/S/H/R	男・女					
	月 日 時								

(※1) 「離散家族氏名」欄には、避難によって生き別れとなった者の氏名を記入すること。
(※2) 「備考」欄には、市民以外の者の場合、所用（業務、旅行ほか）等を記入すること
(※3) 「事後消息欄」には、収容避難所退所後の行先を記入すること。

市様式 7 職員動員報告

	災害名		出動日	月 日	所属部課	部 課	報告者	氏名	No.	／
部 ・ 班 名	補 職 名	職員番号・氏名	出 動	時 間		出 動 場 所		作 業 内 容		
部 班			時 分	時 分						
			時 分	時 分						
部 班			時 分	時 分						
			時 分	時 分						
部 班			時 分	時 分						
			時 分	時 分						
部 班			時 分	時 分						
			時 分	時 分						
部 班			時 分	時 分						
			時 分	時 分						
部 班			時 分	時 分						
			時 分	時 分						
部 班			時 分	時 分						
			時 分	時 分						

(注 1) 1 日につき 1 枚作成すること。

(注 2) 職員番号順に記入すること。

(注 3) 作業内容は具体的に記入すること。

(注 4) 時刻表示は24時制とすること。

市様式 8 災害対策出動に係る炊き出し・給食及び応急資材・物品使用報告

災害名		報告者		部 班		報告時刻		年 月 日 時 分 (中間) 現在 (最終)				No.	／
所属・団体名	出 動 日 時	出 動 人 員	出 動 場 所	炊 き 出 し ・ 給 食				応 急 資 材 ・ 物 品				備 考	
				品 名	単 価	数 量	金 額	品 名	単 価	数 量	金 額		
	日 時 分												
	日 時 分												
	日 時 分												
	日 時 分												
	日 時 分												
	日 時 分												
	日 時 分												
	日 時 分												
	日 時 分												
	日 時 分												
	日 時 分												

(注 1) 「所属・団体名」欄には、応援者・奉仕団は、別に記入すること。 (注 2) 日時を追って記入すること。

市の内部様式

市様式 9 くみ取り実施状況報告

災害名		報告者	部 班		
氏名					
報告時刻	年 月 日 時 分	(中間) 現在 (最終)	No.	／	

[illegible]

(注1) 収容避難所等の施設は、施設名を記入すること。

(注2) 備考欄には、今後の必要数量等を記入すること。

市様式10 消毒等実施状況報告

災害名		報告者	部 班		
報告時刻	年 月 日 時 分	(中間) 現在 (最終)		No.	/

[illegible]

(注1) 収容避難所等の施設は、施設名を記入すること。

(注2) 備考欄には、今後の必要数量等を記入すること。

市様式11 土のう払出報告

災害名		報告者	氏名	部	班	No.	／
-----	--	-----	----	---	---	-----	---

[illegible]

市様式12 水防活動報告

平成 年 月 日

殿

責任者

印

水 防 活 動 報 告 書

水防実施場所	川 地先						左・右 岸 m
活 動 時 期	平成 年 月 日 時 分から 月 日 時 分まで						
出 動 人 員	消防団員	人・その他	人・合計	人			
水防作業概況	工法 工法 工法						m m m
被 害 状 況							
使 用 資 器 材	化繊土のう 空 土のう 杭 土のう	袋 袋 本	玉石 蛇籠 ビ・シート	m ³ 本	その他 枚		
居 住 者 の 出 動 状 況							
水防関係者の 死 傷							
水 位 の 状 況							
備 考							

※ 水防を行った箇所ごとに作成すること。

市様式 13 罹災証明書

(整理番号)

罹 災 証 明 書

世帯主住所			
世帯主氏名			
世帯構成員	氏 名	続 柄	年 齢

罹災原因	
------	--

被災住家※の 所在地	
住家※の被害 の程度	
浸水区分	

※住家とは、現実に住居（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のこと。（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）

備 考	
-----	--

上記のとおり、相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

佐 久 市 長

印

その他

(自衛隊災害派遣要請依頼様式)

第 号
年 月 日

長野県知事 様

佐久市長 印

自衛隊の災害派遣要請について (依頼)

このことについて、自衛隊法第83条第1項の規定による自衛隊の派遣を、下記のとおり依頼します。

記

1 災害の情况及び派遣を要請する事由

(1) 災害の状況

(2) 派遣を要請する事由

2 派遣を希望する期間

年 月 日 (時 分) から災害応急対策の実施が終了するまでの間

3 派遣を希望する区域及び活動内容

(1) 活動希望区域

(2) 活動内容

4 その他参考となるべき事項

(非常通信依頼様式)

信越地方非常通信協議会

非 常 通 信 用 紙

あて先	機関名：		TEL：
	住所：		FAX：
発信人	発信日時 月 日 時 分	伝達方法：無線 有線 使走	
	機関名：	回線種別：（ ）	
	住所	伝達手段：音声 FAX 電信 映像	
	(取扱者：)	TEL：	
		FAX：	
通 報 文			
伝 達 経 路	1	受信（ 時 分）・送信（ 時 分） 機関名： (取扱者：)	伝達方法：無線 有線 使走 回線種別：（ ） 伝達手段：音声 FAX 電信 映像 TEL： FAX：
	2	受信（ 時 分）・送信（ 時 分） 機関名： (取扱者：)	伝達方法：無線 有線 使走 回線種別：（ ） 伝達手段：音声 FAX 電信 映像 TEL： FAX：
	3	受信（ 時 分）・送信（ 時 分） 機関名： (取扱者：)	伝達方法：無線 有線 使走 回線種別：（ ） 伝達手段：音声 FAX 電信 映像 TEL： FAX：
	4	受信（ 時 分）・送信（ 時 分） 機関名： (取扱者：)	伝達方法：無線 有線 使走 回線種別：（ ） 伝達手段：音声 FAX 電信 映像 TEL： FAX：

*訓練のときは、通信文の冒頭に「訓練」と必ず記載すること。

*回線種別には使用した回線の種別を記載すること。

例：消防無線、防災相互波、県防災行政無線、NTT回線、地星（地域衛星通信ネットワーク）など

*発信人は、あて先に直接送信できない場合は、中継依頼機関に送信すること。

*中継依頼機関は伝達経路欄の各項目に記入の上、回送すること（受信及び送信時刻は完了した時刻を記入すること。）

*FAXによる通報の場合は着信機能を使用して、着信確認を行うこと。